夕刊
新京日日新聞
定價　一部　金三錢　一ヶ月　金八十錢　郵税　一ヶ月　金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社
電話〇〇三・三番五二二三番
發行人　十河栄忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

英外務省から
松平大使に覺書手交
英國の主張を重ねて確言
綿業協議の準備

〔ロンドン十二日發國通〕英國外務省は十一日松平駐英大使に對し日英綿業協議會問題に關し折返し覺書を手交した旨確聞するに右覺書は從來の英國側の主張を重ねて確言したもので、第三國市場及人絹に關する協定問題を協議會の議題に加へ度い意向を表明したものである

増資新株公募につき
林滿鐵總裁語る

〔大連十三日發國通〕滿鐵では今回愈懸案の大增資を斷行し世界有數の大會社としてその重要使命に邁進することとなり國民の熱狂的聲援の裡に十一日より新株の公募を開始したが右に就き林滿鐵總裁は左の如く語る

我が滿鐵會社は既に御承知の通り滿洲に於ける鐵道運輸を

『本業』とし、その便宜のため炭礦、水運、倉庫、電氣、其の他諸般の業務を附帶事業として創立以來既に二十有七年、終始相當の成績を擧げて參りました、尤も此の三、四年前に於ては舊張政權に依り極度に我社の營業を壓迫され一時社業の不振を傳へられましたがその間とても常に能く相當の成績を持續し得たのであります今般の滿洲事變以後は情勢全く一變し社業の根幹たる鐵道運輸業は勿論鑛業その他につきましても顯著な好轉振りを示し資産内容は向上の一途を辿りつゝあります、殊に滿洲國の獨立は日滿經濟關係を一層緊密ならしめ從て我社の使命は愈々重要となりその業務は益々擴張され

『今後』の飛躍に大いに期する所あるのでありまして去る三月滿洲國から委託を受けました全滿洲國有鐵道の建設並にその經營の外にも新情勢下に於ける滿洲に於て新に計畫されつゝある重要なる事業には何れも相當程度の關係を持つべきことは從來の我社の立場から見れば當然のことと存じますが之等の諸事業は何れも其の採算上に於ても相當の成績を擧け得るものと確信して居ります

何れにしても今後時勢の進展の新情勢に順應して社業の擴張充實せられることは火を見るよりも明なことと存じます今春臨時總會を開き議會の協賛を經て我社の增資が決定致しまして今回從來の株主等に割當の外百廿萬株を一般に公募することとなりましたのも

『進展』する社業を遂行する上に於て將又叙上の諸事業に參加する上に於て可成りの資金を要するが爲に外ならぬのであります、百二十萬株と云ふ多數の株を一時に募集することは我國として稀有のことでありますが幸ひに目下の財界は相當の消化力を有つて居る樣に想像されますと又大衆的に成るべく廣く當社株を有つて頂き我社の使命遂行を全國民的に御援助ひたいと存じましたが目下之が募集を開始して居るのでありますが幸に相當の好評を得て居ることは私共一同の非常に喜んで居る所であります、尚社業概況募集要項其他は各方面に配付してあり本社又は東京支社に御照會下さいますれば詳細御説明申上げますから

『充分』我社の使命を御諒解の上て多少に不拘奮つて御應募あらむことを切望致します

大連市に
小型タクシー時代

〔大連十三日發國通〕長崎武司より關東廳に許可申請中の小型タクシー南滿自動車會社は市民に歡迎される一方滿洲タクシー界に君臨する大連タクシーの阻止防害も效なく十一日附を以て許可の指令に接した、又永井慶次郎氏より出願中の分も同日許可になつたが取敢へず前者は三十臺、後者は五十臺を以て營業し料金は一區間從來の五十錢に對する三十錢である

太平洋會議
開催の準備全くなる
議題は空論より現實問題を

〔バンクーヴァー十二日發國通〕太平洋會議は準備總て整ひ十四日の開會を待つのみとなつたが今回の會議は京都、上海兩會議と比し甚だ異つた雰圍氣に在ることが感ぜられる、即ち前二回の會議では表面に現はれた事件の討議が行はれた爲各國代表が不必要に緊張し結局討議は混沌たるものとなり紛議の底に横たはる眞相を極め得なかつたが今回の議題は一見甚だアカデミックと見られながら事實は一層切實に現實問題にしみ込んだもので前二回の太平洋會議とは別の角度から國際政局の諸問題を討議せんとする所に興味を集めて居る

滿洲經濟建設の現況
放送要旨

關東軍特務部陸軍一等主計　東福清次郎

第一、經濟建設現狀認識の必要に就て

（前言）

御承知の通り今や滿洲國は日滿兩國官民の熱烈なる希望と努力とに依りまして建國の大事業を概ね完成し、政治に、經濟に、治安維持に、外交に其他凡有方面に亘り建設の最中で御座居ます

此の時に當り日滿兩國民各位の最も知り度いと思はれるものゝ一つは「滿洲經濟建設の現況如何」と云ふ事であらうと思ひます

申す迄も無く、滿洲經濟建設の現況に關しては機會ある每に或は新聞紙により或はラヂオに依り其他凡ゆる方法に依り日滿兩國爲政者並識者先覺の人々により報道せられて居るのでありますが、私共滿洲に居て内地よりの各種旅行者其他の色々の人々から見聞き致します範圍から判斷致しますと未だ大部分の御方は經濟建設の現況を御承知になつて居られないやうに拜察致します

夫れ故に今日殊々此の問題を事新しく取り上げて皆樣の前に立つた譯でありますが、或の話に依りまして少しなりとも明瞭に或は又一人なりとも多くの人々が滿洲經濟建設の現況に關して深き御了解を得て頂けましたら誠に幸に存じます

以下次の樣な順序に從ひまして經濟建設の現況を御説明申上げることに致し度いと思ひます

其の第一は滿洲經濟建設の指導方針如何！（即ち滿洲の經濟建設は如何なる目標に向ひ、如何なる方向に道を選び、如何なる要領により進みつゝあるかと云ふ事）

第二には滿洲に於ける經濟統制機關の現況如何！（即ち滿洲の經濟建設は如何なる機關により統制指導せられて居るか！即ち若し滿洲に於て事業を起したり、投資をしたり其他滿洲經濟建設に干與し貢獻致し度い人がありますならば何處に相談すれば宜しいか、即ち其の統制指導相談機關は何處かと云ふ事）

第三には既に建設完了又は既に建設に着手中の事業如何！（即ち滿洲建國以來幾多多くの産業建設は行はれたが其の内で最早建設を終つて了つたもの、夫れから建設は終らないが既に建設の根本方針も確定せれ目下實施の道中にある主なるものは何々であるかと云ふ事）

第四には目下建設を急ぎつゝある主なる事業如何！（即ち未だ事業に着手迄には至らないけれども急いで實現致すべく當局者が研究又は準備中にあるものは何々かと云ふ事）

第五には統制企業と自由企業の限界如何！（即ち如何なる事業は國家で統制し如何なる事業は自由勝手にやつて宜しいかと云ふ事）

以上大體五つの點を中心にして現況の御紹介を試みたいと思ひます

珠玉を碎く
（八十七）

吉井勇　（高根秀浩畫）

多の湯の宿（四）

幾つにも曲りくねつた坂を登りきると、そこには別莊風の瀟洒な建物があつたが、誰も住んでゐないと見えて、雨戸がすつかり閉め切つてあつた。が、その前のずつと杜川から修善寺の温泉街を見下ろせる崖つ端には、まるで突き出したやうな亭があつて、そこの腰掛の上には、何處からか吹き飛ばされて來た落葉が吹きたまつてゐた。

英一は少し息を切らしながら登つて來ると、腰掛の上の落葉を拂ひのけて、

『何うです、ここに掛けませんか』

とやさしく露子に聲をかけた。

露子も長い坂道を登つて來たので、少し喘ぐやうな息づかひをしてゐたが、さう言はれると、ほつと吐息をつきながら腰を下した。

『あゝ草臥た。しかしいゝ氣持だわね』

『うん。やつぱり外はいゝね。二三日家に閉ち籠つて許りゐたのでくさ〳〵しちやつたからな』

『さうねえ……あたしのやうな女と一緒ではねえ』

露子はちよつと厭味らしくさう言つたが、男が並んですぐ隣に腰を掛けると、甘へるやうに男の顔を見上げながら、

『あのね、先生……あたしもうしみ〴〵女優なんて商賣が厭になつちまつたわ』

『何うして……』

『だつてこんな氣苦勞の多い稼業はありやあしないわ。京子さんなんかは、あゝした山根さんや香山さんや原田さんのやうないろんないゝ人が附いてゐて、ずゐぶん御全盛なんですけれど……』

『うん、しかし君、あんな人氣は仕樣がないぢやないか』

『えゝ、仕樣がないと言へばそれまでだけれど』

露子が懶さうに口を閉ぢると、英一はいたはるやうに女の肩に手を掛けながら、

『しかしね、君は人氣だとか何だとかそんなことばかり氣にしてゐるけれども、兎に角女優として舞臺に立つてゐる以上は、やつぱり藝でなくつちやあ駄目だと思ふよ』

『そりやあさうだわ。しかしあたしはこれから藝ばかりでやつて行けるでせうか』

と、英一は強く點頭いて、

『あゝ、そりやあやつて行けるさ、それだからね、今のやうに女優が嫌になつたなんてことを言はずにしつかり勉强するんだね』

『えゝ、だけどあなた何時までもあたしを棄てないで下さる……』

『あゝ、棄てないとも……。僕はどうにかして君を立派な女優に仕立てゝ見せるよ』

『ほんと……』

露子はさう言つて流眄のやうな情熱い眼差を男の方に送つた。

『あゝ、ほんとだよ。しかしね、君はもつと強くならなくちやあ駄目だぜ』

『えゝ、あたしほんとにもつと強くなるわ』

『強くね。さうすりやあ僕は君のためにどんなことでもするよ』

『えゝ、ほんとにどうぞ力になつて下さいね。あたし今はあなたばかりが頼りなんだわ』

露子は何時の間にか男の手を堅く握りしめてゐた。ぎゆつと握ると男の掌がマリのやうに强い彈力を持つて、彼の女の手を握り返した。

『ねえ、あなた……。ほんとにあなたはあたしを棄てない……』

『あゝ……』

『ほんとに何時までも何時までも……』

露子の聲は消えるやうに掠れた。

無任所大臣問題 遂に絕望視せらる

政策の協定不能で 鈴木總裁の入閣は意義なし 政友會側の意見

（東京十三日發國通）齋藤首相と高橋藏相との會見では鳩山文相の提議にかかる政民兩黨の政策協定に就ては民政黨側に反對あるのと高橋藏相が政策協定に賛意を表さなかつた爲政府政黨の政策協定は玆に行惱みとなつたが之に對し政友會では政策協定成立せざる以上無任所大臣絕對不可となして居る、即ち政友會では政策協定なしに非常時を切拔け得ないのみならず、入閣の理由もないから鈴木總裁の入閣は絕對出來ない、政府が政策協定をなす誠意もなくして非常時を擔當し得る資格はない

私が入閣せずとも 民政黨の對政府態度は不變 若槻總裁入閣反對を表明

（伊豆伊東十三日發國通）若槻民政總裁は去る十一日以來伊豆伊東の別邸に靜養中だが十三日無任所大臣問題につき入閣反對の意見をはつきり表明し左の如く語つた

齋藤首相と高橋藏相との會見によつて此問題は機の熟するのを待つことになつたと云ふが、果してさうだとすると世界經濟會議の如く待機の形だ、私としては現狀維持が一番良いと思ふ、私が入閣せぬと云ふことによつて民政黨の政府に對する態度が變ずると云ふやうなことは斷じてない

無任所問題も 先づ此邊が山だ ＝永井拓相談＝

（葉山十四日發國通）永井拓相は昨日午前十時一色別莊に齋藤總理を訪問し無任所問題に關し民政黨の形勢を詳細に報告し齋藤首相から高橋藏相との會見顛末を聽取したが左の如く語る

齋藤首相は別に鈴木總裁に對し入閣を勸誘しないと云つて居り、鈴木總裁も進んでこれに應ぜずと云ふらしいから問題の進展性はなくなつたと見るが至當だらう 現下の非常時に兩總裁とも虚心坦懷で入閣するなら兎に角そうでなければ問題は再燃することはあるまい

齋藤首相時局談

（葉山十三日發國通）齋藤首相は十二日午後葉山一色の別莊に於て左の如く語つた

鳩山文相のお話には鈴木總裁の入閣には入閣の理由が立たなければならぬ、それには政策協定の外にはあるまい、政策問題に就いては極めて抽象的ではあるが

＝大體＝の事を話され、なるたけ早く鈴木總裁に會つてはどうかと言ふことであつた、自分は目下の時局重大性に鑑み政民兩黨總裁の入閣を前から望んでゐるが今日まで色々四圍の事情から其の實現が出來なかつたのだ、政策協定といふことは政民兩黨の支援の下にある內閣として一方のみと協定することは全く困難で寧ろ政策の協定など言ふ事は仲々面倒になるだらう、非常時局を認識すると云ふのが根本問題で、非常時の名に於て無任所大臣として入閣して銃策の樹立に當つてもらひ度いと思ふ、高橋さんも此の點に就いては全く自分と同じ意見であると、恐らく一般も同樣の意見を以て居られると信ずる 然し鈴木總裁と會ふのは今後機運が充分熟するのを俟つてからでなければならぬ、折角會つて話が壞れる樣では困るし其の他豫算問題に就いても

＝高橋＝さんに伺ひ度い事が多かつたので色々伺つたが、中でも最も心配なのは農民の窮狀である、其れには米價の引上げを考へねばならぬが此の問題に就いては後藤農相とも屢々相談してゐるが仲々良策が無いので困つてゐる」何れ適當の具体策を樹て農民の救濟に努めねばならぬと考へてゐる

時機の熟するを待て 高橋藏相語る

（葉山十三日發國通）高橋藏相は往訪の記者に對し左の如く語つた

首相の御意見には全く同感だつた、鳩山文相が政策協定を進言して居るといふことを聞いて居るが個々の政策問題に入るやうでは却つて問題を打壞する事となる

內外非常時に當つて一層擧國一致の實を擧げるのが根本問題だ、內外の事情を篤と考へると內政問題にも對外政策にも獨裁政治が行はれはせぬかと懸念されるのだ、政黨政治は國民全般の政治だ、獨裁政治も政黨に基礎のあるものだつたらよいが、若し關係のないものがやる獨裁だと日本は再び封建政治に逆戻りして政黨が潰されるばかりでなく國民の意思と自由が失はれる、明君の下に賢臣あつてこそ最善の政治が出來る、之が仁政である、然し輔佐する人によつては最惡の政治となつて國民は抑壓される、無任所大臣問題は兎に角總てが正しき認識に戻り時機の熟するのを待つ事が必要である

鳩山文相 十四日首相訪問

（東京十四日發國通）鳩山文相は十四日午前首相官邸に首相を訪問し無任所大臣問題一頓挫後初の會見を行ふことになつたがその際首相は「無任所問題は時機未だ熟して居ない故自分は此際その實現に對する希望を放棄した譯ではないが、暫く靜觀する事とした旨諒解を求めると共に政友會側の主張する政策協定の主張を緩和して欲しい」との希望意見を述べるだらうと見られて居る

キューバ大統領 ナツソー島に亡命

（ハバナ十二日發國通）擾亂のキューバはマカド大統領遂に國會から賜暇休暇を得、事實上マカド政府は崩壞するに至り假大統領には各派並びに軍部の支持の下に前駐米大使カルロス、マヌエル、デセスピデスが就任した、尚マカド大統領は嚴重警戒裡にハバナ郊外の自邸に引こもつて居るものと見られて居たが、實は十一日午後三時半飛行機でバハマ群島のナツソー島に亡命して居た事が判明した

親滿察哈爾蒙古軍 多倫城を占領 吉鴻昌軍を擊滅す

多倫を攻擊すべく前進中であつた親滿察哈爾蒙古軍は十二日吉鴻昌軍の第一線を突破し昨十三日拂曉東南北三方面より多倫城を包圍し吉鴻昌軍約三千の頑强なる抵抗を排擊して午前十一時見事多倫城を占領した

ハイラル白露人 祖國の餓民 救濟を叫ぶ

（ハイラル十三日發國通）白系露人民會に於ては十二日評議員會を開催し左の二項を滿場一致可決した

一、ソ聯に於いて極端なる官憲の壓迫のため餓死線上にある露人を救濟且つ解放すべく日滿各機關に請願すること

一、ハイラル市公園內には一九一三年設立のロマノフ王朝三百年記念碑があるが舊政權時代に於ける赤系露人の壓迫甚しきため顧みられなかつたので、今回之が改修の大々的運動を開始する事

黃河氾濫し 數百部落浸水

（上海十三日發國通）黃河は十一日來又復增水南省蘭埠附近堤防決潰濁流は東方に向つて溢れ附近數百部落殆んど浸水被害甚大で河床は徐州附近より徐州に變ぜんとしてゐる

在海白系露人 評議員會

（ハイラル十三日發國通）十二日午後八時半より白系露人民會に於て評議員會を開催、左の二項を滿場一致可決した

一、蘇領に於て極端なる官憲の壓迫のため餓死線上にあ

邦商發送の 綿糸布三十萬弗 排日團体に不當抑留さる

（天津十三日發國通）六日高陽向け運搬中の伊藤忠、壽街日本棉花、同街南信洋行發送の綿糸布總額三十萬弗が同地の排日團体の不當抑留に遭つた旨發送元に夫々入報あり、當地綿糸布同業組合では直ちに代表を選び總領事館當局に返還交涉方を陳情する處へつた

馮玉祥十四日夜 天津通過南下か 天津大公報の報道

（天津十四日發國通）本朝大公報の所報によれば馮玉祥は隨員を從へて十三日午後乘車十四日夜天津通過南下の豫定であるが馮が山東に南下の後泰山に落着くかどうかは今の處未定である

貨物運賃計算 滿鐵、鮮鐵間に引續き折衝 滿鮮運輸連絡會議

（大連十四日發國通）敦圖線開通に伴ふ滿鮮運輸連絡會議は十一日より大連に

＝開會＝ 本日も引續き分科委員會並に綜合委員會を開催した、旅客貨物兩委員會は順調に進捗したが運輸委員會のみは通關代辨に關する件並に北鮮線と局線間連絡運送貨物に對する運賃計算に關して滿鐵側と朝鮮側との間に意見對立し二日間に亘り議論を鬪はしたるも遂に決定を見るに至らず十四日の全体會議に持越すこととなつた、通關代辨に關しては通關手續遲延其の他通關上に關する荷主の苦情相當ある鑑み可及的手續の敏速を圖り日滿貿易の進展に資する事に根本方針の一致を見たが滿鐵より提案した荷主の要望を容れるには今一層設備の充實を圖る爲大連、安東、上三峰闘門一齊に一定の通關代辨料を徵收せんとするに對し朝鮮側は相當重大問題であるとて他日の協議に保留せんことを强硬に主張し又連絡運賃の問題に就ては滿鐵が各線各別に

＝計算＝ する事を希望したに對し朝鮮側は現狀通りキロ程に依る事を主張し意見の一致を見るに至らなかつたが十四日の全体會議でも右二問題の解決は困難とみられてゐる、尙ほ敦圖線共同滿鐵國鐵北鮮局線との直通連絡開始は十月一日より實施の豫定の下に諸準備を進めてゐるが來月五日頃更に細目的打合せを行ふ爲改めて適當の場所に於て關係運輸機關の會議を開く事に決定した

故武藤元帥の 忠魂碑建立か 遺髪を勇士の分骨と共に祭る 萬城目副官等歸る

滿洲の護り神と化した故武藤元帥の靈柩を護つて上京した萬城目副官、辰巳少佐、志村大尉は同元帥の遺髪を捧持して十五日午後七時五十分着驛で歸京するが右遺髪は滿洲國の礎石と化し永へに眠る幾多勇士の分骨と共に永久に我滿洲の守神として遺祭する筈でこれ等勇士の忠魂碑の建立をも計劃されてゐる

客、貨車の 修繕と點檢競技會

新京鐵道事務所では客、貨殺到の折柄輸送に萬全を期すると共に事故絕對排除を目標に種々協議を重ねてゐたが事故の根因となる客、貨車の檢査修繕機關車の點檢に徹底を期し、これが根絕を計ることとなりこの爲には係員の機關車並に客、貨車點檢、修繕の技術の熟練を要するので十八日客貨檢查、修繕競技會を新京檢車區に於て、又二十六日には機關車點檢競技會を四平街機關區に於てそれぞれ開催、從事員技術の熟練を計り以て事故防止に努めることとなつた

北平山海關 直通列車 運轉開始

（北平十四日發國通）北支の事變に伴ひ久しく運行杜絕してゐた北寧線唐山以東は灤東一帶の戰區接收完了と共に再びその運行恢復し、十三日より北平發山海關行直通列車の運轉を見るに至つた

イ編隊大飛行隊 歸國

（ローマ十二日發國通）シカゴを訪問したイタリー編隊飛行の廿三機は十二日午後六時卅八分ローマ西南部のオスチアに到着、飛行史上空前の編隊大飛行を完成した 往復の飛程實に一萬三千哩、此の間一機はアムステルダムで轉覆し、又一機は歸途アゾレス群島で轉覆し頭初の廿五機は二十三機となつたがその他に死傷なく輝しき業績を完成した

滿洲國鐵沿線 住民を滿博に招待 鐵路總局の新試み

（奉天十二日發國通）鐵路總局では今迄近代文明に一つも惠まれなかつた滿洲國鐵沿線の一般住民に鐵道智識を深むると共に建國以來の主要都市の異常な發展振りを見せ、併せて日滿提携の機會を與ふ可く先般各地より古老を奉天、大連方面に案內して多大の效果を收めたるが、更に滿洲國鐵道沿線住民をも招待して奉天、大連方面に案內して目下大連に於て開催中の滿洲大博覽會を參觀せしむべく先般來之が人選中の處本日漸く左の如く顏觸れが決定した

之によると吉敦線沿線より十名、吉會線一名、四洮十名、洮昂、齊克、洮索線九名、瀋海線十名、奉山線九名、呼海線二名、計五十一名の割合で此の計畫は前記古老招待と同樣相當效果を收め得るものとして期待されて居る、而して右に就いては八月十四日全員來奉し、午後七時より大和ホテルに於て鐵路總局長の招待あり十五日午前七時五分奉天發大連に向ひ、同地に四泊して十九日午前七時卅五分着列車で歸奉の豫定である

その日く

無任所大臣問題遂に絕望の淵に沈淪……

□

政友曰く「政策協定不能で入閣の意義なし」民政曰く「屋上屋を架するもの」と

□

いづれも表面の理由は立つ、併し根を洗へば次の政權獲得への手段

□

故武藤元帥の忠魂碑建立計畫さる、何人も待ちもうけたるところ

人事往來

▲富岡大佐（軍兵器部長）十四日午前九時南行
▲杉浦一等主計正（關東軍經理部）同上
▲高橋中佐（第○○團參謀）十四日午前八時來京
▲志波少佐（兵站司令官）十四日午後六時四十分奉天へ
▲小磯中將（參謀長）十三日午後四時三十分大連へ
▲多田少將（軍政部顧問）同上
▲長尾警務司長（民政部）十三日午後十時南行

團体

▲大東文化學院十名十四日午前八時四十分ハルビンへ
▲滿鐵社員團四十二名十四日午後四時來京
▲天津日本商工團十七名十四日午後七時五十分來京
▲大阪扇町商業生十二名十四日午前八時四十分ハルビンへ
▲歲日本毎日二十三名十四日午前八時來
▲大阪府志會團二十名十四日午前九時南行
▲大阪教育會團十四名午前八時四十分ハルビンへ
▲大阪毎日主催團十八名十四日同

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同 遠限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 ……
アナゴンダ株 ……

▲棉花 ●米棉

現物 十二月限 十一月限 三月限 五月限 七月限 [illegible]

▲上海標金

本寄 步値 [illegible]

▲大連金鈔票

現物 近付 寄付 步値 [illegible]

各地市場

▲大阪三品

引止 高値 安値 出來 當限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 先限 [illegible]

▲大阪株式

大株 新 東 同 大鐘 新 紡新 新 [illegible]

▲同短期 [illegible]

新京市況

特產 大豆 先物 寄引 出來高 高粱 寄引 現物 鈔票對金票 現大洋對金票 國幣對金票 大洋對鈔票 [illegible]

問題の南支那海の島の生き證人現る
今ダンスホール新京會館の支配人笠松久純氏

南支那海の初は九ツの島、次は六ツの島、それと珊瑚礁の島が今全世界注視の許にフランスと日本が、その先占爭ひをしてゐる、フランス外務省は完全な法律に基きこれを主張しやうとしてゐるが、これよりずつと先日本人が發見、多額の費用を投じ燐礦採取をしたことがある、ここにも日本外務省の弱腰、引つ込み思案が表面化して來た譯だが、その生きた證據があちこちから現れ日本の主張を有力づけてゐる折柄新京にもその生き證人が現れた、それは今は商賣替へしたダンスホール新京會館の支配人笠松久純氏である

日本人が新南群島の名稱を附した南支那海九島嶼に對する佛國の先占通告に關し我が外務當局は事態の重大性即ち同島嶼は我國に最も

『隣接』し、航海、軍事上並に產業上重要關係あり、同地方通航の船舶は日本船が最も多數に上り、且つ同島嶼中には飛行機の發着場として地理的見地より頗る有利なる地面を有し同島は佛國のサイゴン、米國のフイリッピン、英國のシンガポール三點の中心にあり、軍事的價値に於ては南洋委任統治諸島と變りなく、更に產業方面より之を見るに同群島は珊瑚礁より形造られ、現在我國の肥料として年額一億四千萬圓にも上る多額の輸入を見てゐる燐礦石及び燐酸質（グアノ）の產地である等我國にとりては極めて重大なる關係あ

『密接』るに鑑み、目下慎重に對策を協議し、同九島嶼に對し帝國政府として從來種々の權利を行使した凡ゆる事實に基き佛國政府の先占に抗議をせんとし着々準備を進めつつあり、これが反證は右九島嶼のうち六島に於て佛國政府の先占通告以前我ラサ島燐礦株式會社が私權を施行しつゝあると共に右島嶼に關して公權施行の事實が認められた事を筆頭に、東北帝大物理學教授中村博士の反證資料提出、嘗てサイゴン領事であつた佐島領事囑託の生きたる證據、更に台灣の平田末治氏、東方討論社長東則正氏、東京木挽町在住の上野繁太郎氏等の右

『島嶼』に對する私權施行等正當なる帝國政府の主張を裏書する幾多の事實は立證されつゝあるが、新京にも嘗て同群島に於て燐礦石並に燐酸質（グアノ）の採取に從事してゐた日本橋通りダンスホール新京會館の支配人笠松久純氏が我國の主張を正當ならしむる貴重なる材料をもつてゐることが判明十三日午後氏を訪へば次の如く語つた

私は昭和三年七月より四年四月まで新南群島に於て燐礦石並に燐酸質の採取をした事がありますその時は五千三百トンばかりの貨物船に乘り同勢百七十名で島に向ひました、私の上陸した島は周圍一里余りで樹木も多少ありましたが、他の島は殆ど全部樹木はなく純然たる珊瑚礁の島嶼です、當時は佛國人などは一人も居らず、又來た形跡は全々ありませんでした、同群島に實際金を掛け仕事をしてゐたのは全部日本人ばかりで日本人が同群島に費した金は非常な多額に上つて居ります、僅か十年位前ラサ燐礦が群島の一部を東京の裁判所に登記した筈ですが、兎に角もう少し早く外務省あたりが腰を入れてさへ居れば何等の問題にもならなかつたのです、何れにしてもフランス人よりも早く日本人が事實上の先占をなしてゐるに事は眞實です、從て日本の領有に關する事も又當然の歸結だと信じて居ります、台灣基隆水港の齋藤氏其他上野氏、台灣の平田氏等は昵懇の間柄です

問題の島と燐鑛を積んでる處

當時笠松氏の撮影にかゝるもの

天使の様な少女達が交番を慰問！
きのふ花の日日曜學校生がお巡りさんも感激

十三日花の日の午後二時花束を持つた美しいキリスト教會日曜學校小女の一隊が市內各警察官吏派出所を訪れ左の樣な感謝狀を讀上げ花束と心からなる慰問文を提出した、この美しい心に打たれた警官連の直立不動の姿勢で眼をパチパチ只有難う有難うを連發、派出所內に感激のシーンを現出した、記者が朝日通派出所を訪れると、新京百貨店前の塵と交通地獄から交代して來た巡捕さん汗を拭き拭き一生懸命慰問文に讀み耽つてゐるし取締巡査は早速壁に貼つた感謝狀と花瓶に生けたグラヂオラスを眺めながら

此處は場所柄一番殺伐な事件のみ扱つてゐるのですが、今日は突然可愛い小女の慰問を受け勇氣百倍益々街頭の戰士たる實を擧げます

と語つてゐた

感謝狀

昭和八年八月十三日

新京中央通九番地

日本基督教會日曜學校

交通巡査さん

暑い日も、寒い日も、いつも道路の眞中に立つて、私達を自動車、自轉車、馬車等の危險から御守り下さつて有難う御座います、貴方等が守つて下さるので、私達は安心して毎日學校に通つたり、御使に行つたりする事が出來ます近頃交通が大變激しくなつて參りましたので、貴方等がゐて下さらなくては安心して一歩も出る事が出來ません、それだのに私達は、時々貴方等の御指圖に從はなかつたりして叱られる樣な事があつて、本當に申譯ありません、今日私共の日曜學校では「花の日」を御祝しました、神樣がこの世の中を美しくする爲に御與へ下さつたいろいろの花を飾り心から神樣を讚美しました私達は日頃、この世の中を美しくする爲、住み良くする爲隱れた働をしてゐる人々のお話を聞いて、何時か、こう云ふ方に御禮を申上げ度いとつねに思つてゐましたが、今日は幸「花の日」ですから、日頃一番御世話樣になつているあなた方の事を思ひ出し、御禮に參りました

此の花は誠に見すぼらしいのですが、私達の御禮のしるしとして御受取り下さい

今後共どうぞ世の中の爲、御働き下さる樣に御願します、感謝に併せて御體を御大切に御願します

軍政部に軍樂隊新設

滿洲國軍政部では今度新京に軍樂隊を新設し、毎日張樂長指導の下に各種音樂の練習をしている、其人員約五十名服裝も極めて瀟洒で民間樂隊と違ひ諸作態度共にすぐれ、過日學徒研究團の會合や執政館謁の際にも出場し好評を博して居る、該軍樂隊は民間の請求に應じ、進んで新京市民の爲に出演することゝなつてゐる

強盜頻出に鑑みて街を明るくする
高山署長巡視の結果
街燈、門燈の不足を痛感

新京署では既報の如く連續的の強盜事件發生に

『鑑み』防止策につき協議の結果市內の照明・街燈門燈の增加が最も必要事項であることに意見が一致した街燈に就いては滿鐵地方事務所と滿電により方法を講ずることにし門燈については各戸に一燈を取付けるべく巡査派出所員により勸誘し取付け費用は五割乃至無料とすべく滿電に交渉を進めることになつた、右に關し高山署長は十三日午後九時から同十時迄井上保安主任並に[illegible]

『數名』を伴ひ市內一圓に亘つて巡視を行つたが同署長は語る

市內を巡視した結果流石新京の街は暗い見透しのきかない街が非常に多かつたこれで內地、滿內と異なる附屬地では犯罪防止に非常な支障をきたすことは事實だ一刻も早く街を明くしてもらいたい街燈、門燈問題については當署が積極的に乘出す考へだ

強盜六件を自白
昨日逮捕された匪賊

既報、三日午前十一時ごろ新京屯大同自治會館附近で日滿兩國警官隊に四方から包圍され逃げ出を失ひ逮捕された匪賊金煥其（二九）は目下大經路署で嚴重取調べを續けてゐるが、強盜事件六件を自白したなほ同人の自白により共犯一名（拳銃所持）が十四日〇〇〇から新京に潜入し西公園で待合することになつてゐたため大經路署、首都警察廳では新京署の應援を得て西公園一帶に亘つて水も洩さぬ警戒をなしてゐる

共產黨の大立物
風間丈吉轉向か

（東京十三日發國通）鍋山の轉向について三田村、高橋、中尾、尾崎元判事、それに轉身の河上博士、大塚前商大教授等の公判判決等が我國の勞働者、農民及び無產智識階級の間に少からぬ激動を與へつゝある折柄、再建共產黨の中央執行委員長として活躍した風間丈吉がこの程同人取調中の戸澤檢事に對し、佐野や、鍋山の轉向聲明とは全く獨自の立場から心境の變化を來し即ち黨の活動に於て自己のとり來つた方針の誤つてゐた事自己のドグマによつて黨に致命的打擊を與へた事及びギャング事件による共產黨の強盜化は、全く革命の展望に於ける重大なる誤謬により大衆性を滅却した事を痛感すると述べ過去の運動一切を清算して日本民族の再認識への出發を聲明したと右につき司法當局では未だ警戒的態度をとつて居るが、轉向事實を充分確めた上、手記を執筆させる事になつてゐる模樣である

天勝の豪華陣
愈よ明朝乘り込み
明十五日を初日に三日間長春座で神技公演

すばらしい白熱的な待望をうけつゝある松旭齋天勝はいよいよ明十五日午前六時四十分着列車で一門花の如き娘子軍六十餘名を率ひて堂々と乘り込んで來て、一先づ

『休養』それから恒例の華々しい町廻りをやつて、同日を初日に三日間毎日午後五時半から公演するが、長春時代と違ひすばらしい人口增加を示してゐる現在の新京殊に天勝の演技はある階級に限つて歡迎されるといふ種類のものでなく、老若男女の一般に歡迎されるものであるからいよいよ開演の晩の盛況が豫想され、恐らくも公演三日間に觀客を收容しきれぬではあるまいかと思はれるからなるべく早く入場して座席を占めないと立つて觀なくてはならぬ窮屈な目に逢ふであらう、電話で申込んで座席を取つて置いて貰つてゆつくりでかけて行つても大丈夫など思つたら

『失敗』[illegible]

中大胃袋曲技、それから天勝が中心となつて魔奇術、水藝等を應用した新舞踊浦島と龍宮、全座員が

『出演』する恰もお伽の國に遊ぶやうな夢幻的な美しさは觀衆を魅了するに充分であらう入場料は特等二圓、一等一圓七十錢、二等七十錢、小人は三十錢となつてゐるが、同座入口は混雜するので市中に入場券の代賣所がある

けふの銀相場

鈔票對金票　一〇五・九〇
現大洋對金票　一〇〇・八〇
國幣對金票　一〇三・〇五
大洋對鈔票　六六・二〇

第十回彩票
頭彩一八、八〇七號
新京と吉林に分る

第十回北滿水災彩票抽籤は十四日午前十時から城內商務總會で係官立會の許に擧行頭彩以下左の如く發表された、なほ同彩票はあと二回第十二回をもつて終了するわけで一萬圓の幸運もあと二回で夢となるか實現するかといふわけである

頭彩　一八、八〇七
二彩　三三、七一六
三彩　四〇、二四六
四彩　三七、八五九
同　一六、九九四
五彩　二八、三七七
同　二、四一三
同　一二、二四七
同　四一、三五二
同　一一、一九〇
同　二四、五八五
同　三三、七七二

六彩
五、一〇六
五、三四八　三八、八八九
二〇、〇五〇　二二、二九八
二〇、六一七　二六、〇四六
一四、三三四　二二、九四二
一一、七三三　四八、〇〇七
二二、七七八　二一、〇二六
七三五　一〇、九三二
二九、三三六　八、四二七
四七、九一一　九、八七〇
一七、〇九〇　七、二四四
四一、二八九　二二、五四六
三〇、七九四　二〇、二八四
一四、三〇九

右代賣店は頭彩中金泰祥行、乙吉林單殿臣二彩甲奉天夏殿容、乙奉天季洞忱三彩甲新京松尾商店、乙金泰祥行である

大接戰の後大連商業惜敗
水戸商業四A對三で勝つ
中等野球爭覇戰

（甲子園十三日發國通）全國中等學校優勝野球大會第二日接戰を期待された大連商業對水戸商業の試合は、滿場熱狂裡に午後三時大連先攻で開始され、シーソーゲームを演じたが結局四A對三で大連惜敗した、閉戰五時

△スコアー左の通し

		計
大連	001100010	3
水戸	00201001A	4A

中等野球戰大會
降雨で本日中止

（甲子園十四日發國通）全國中等學校優勝野球大會第三日の試合は降雨甚だしく休止に決した

奉山線混合列車脫線顚覆

（奉天發國通）十二日午前六時發の奉山線大虎山驛發の通遼行混合列車が同站外に差掛つた際大音響と共に機關車並に郵便車三等客車一輛脫線顚覆急報に接した大虎山驛保線係では直に係員を現場に急行復舊に努めた結果漸く午後〇時三十分回復發車した、原因は數日來の降雨に地盤がゆるんで居たものらしく目下調査中負傷者には大事ないと

婦人籠絡專門の僞ドクトル

（東京十三日發國通）最近東京市內に僞醫者橫行し上流家庭其他各階級婦人の被害續出するので警視廳は全市に亘り一齊に檢擧を行つた結果美貌の僞軍醫中尉本田末雄（二八）外十數名の僞紳士が白日に曝け出された、之等は婦人の籠絡が目的で本田の如きはそば屋の出前持であるが美貌を種に有產未亡人、女給、職業婦人十數名より一萬數千圓をまき上げ遊蕩に耽つて居たもので警視廳も今更乍ら驚いてゐる

全地方事務所軍に遂に凱歌揚る
栗原總領事カップ爭奪戰

栗原總領事優勝カップ爭奪試合は既報の通りであるが先づ最初全鐵道軍對滿洲國軍との試合は長與、手島組の奮戰も其效なく鐵道軍に名をなさしめ、引續き不戰一勝の全地方軍對鐵道軍の試合に入る、第二回戰以上の試合は左記の通りで結局全地方軍は第三回戰に於て不戰三組を殘し堂々優勝した、戰跡は次の通りである、閉戰正に午後四時最後に地方軍は料亭開花に於て盛大なる祝宴を張つた

第二回戰

地方軍		鐵道軍
緒方・尾形	四―二	濱浦・奥尾
加藤・山田	四―二	落合・林

第三回戰

地方軍		鐵道軍
緒方・尾形	二―四	上野・林
加藤・山田	四―三	上野・林

地方軍不戰組左の通り

1 岸川・竹內　2 折目・松永　3 糸田・麻生

ダンサーに捨てられた男大連へ歸る

市內三笠町一丁目十四番地ノ二ダンサー上野よし子（一八）假名に振り捨てられたのを苦にして東一條通カフエートリオで服毒し路上で苦悶中を通行人に救はれた東京市生れ大連乃木町重木アパート方杉山進一（二八）は同仁病院に入院中の處元氣回復し十四日新京署員の勸めで大連に歸ることゝなつた

佐藤布井組
獨逸庭球選手權獲得

（ハンブルグ十三日發國通）ドイツ庭球選手權大會ダブルス決勝戰で佐藤布井は易々と英國組を破り優勝した、戰績左の如し

佐藤・布井　六―三　六―一　六―三　タフ・チンクラー（英）

尚ほシングルス決勝戰は接戰後ドイツのクラムが優勝した

拓殖大學大勝
全新京軍は一人勝つたのみ

愛好者待望の拓殖大學相撲部滿鮮遠征軍と全新京軍との興味ある對戰は既報の如く十三日午後五時半より新京神社境內に於て擧行されたが豫想以上に盛會で觀衆は定刻前より押寄せ土俵を十重二十重に取圍んで居た、試合は學生らしい元氣さが溢れたきびきびした感じの良い試合を見せ午後七時半頃終了した、第一回戰に於ては新京大塚が一人勝つたのみで全敗、二回戰は一人の勝者をも出さず慘敗したが練習不足の爲であらう

ラジオ欄

十五日（火）新京
新京後　四、三〇　講演　國未定
同　後　五、〇〇　講演　國未定　阮振鐸
同　後　五、三〇　軍政部總長　張景惠　ニュース（滿洲語）及演藝
東京後　六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯
新京後　六、二〇　語學講座（滿洲語）講師　[illegible]
同　後　六、四〇　（日本語）同　植松金枝
同　後　七、〇〇　ニュース　氣象通報、放送局編輯及プログラム豫告
大連後　七、三〇　講演　滿洲と大滿洲博覽會に就て　實業部總長　張燕卿
同　後　八、〇〇　軍樂　奉天滿洲國軍樂隊
東京後　八、二九　時報
同　後　八、三一　ニュース

慶安異聞 艶魔地獄

(舞臺上演映畫化)

玉水三郎

(繪)長谷川小信

(七)

祝人判る(三)

淺草鳥越町の質渡世、美濃屋四郎兵衛方へ、其日の午頃、大瀧道十郎は駈け込んで來た。

「主人に會ひたい」

帳場にゐた番頭、見知り顔だけに飛んで出て、

「コレは〳〵大瀧の旦那、どういふ御用でございますか。マアお通り下さいまし、ヘイ〳〵主人は居ります」

手を取らんばかりに案内されて道十郎は店の次の間へ通つた。

主人四郎兵衛は、商賣に不似合な如才ない親爺であつた。先づ茶をすゝめた後、

「旦那、久しくお目に懸りませんでしたが、何時も御盛んで結構に存じます。して御用の趣きは……」

道十郎は大切な要件なので、茶も飲まず、

「町奉行公用人相川忠太夫から聞いた事であるが、先年觀世水に千鳥の蒔繪ある印籠の目利きを、相川に頼んだ事があらうの」

「オ、久しい後の事ですが、覺えて居ります」

「其印籠の事で參つたのだ。質入れ主は何者であるか」

「ヘイ〳〵あれは碁敵でして、心易くして居りました崎山隼人といふ御浪人でございます。其當時は町内に居られまして、心易い仲ゆゑ流れの日限が來ても暫しく催促しませんでした。然し番頭から一二度受けるか、流すかと尋ねました所、マア少し待つて呉れと申しまして、利上げもせずツイ愚圖愚圖になつてゐましたが、幸ひ崎山様も御都合が付いて、受けてお了ひなさいました。今では日本橋の横山町三丁目へ移られて、劍術の道場も盛んで、以前當町内にゐられた時とは雲泥の相違。豐かな暮らしだと聞きましたが、近年お便りもなく、私からも御無沙汰申して居になりました」

包み隠さずスラ〳〵と四郎兵衛は物語つた。

加賀前田家の金藏破りのあつた翌朝、圖らず會つた燕の太吉と、下ツ引の林藏の其日の先へ通り合せたお菊お八重の美人姉妹。其父が此印籠の持主とは、夢にも思ひ設けぬ所であつた。

道十郎は入念に、

「では事に依つたら、確に其印籠の持主が、崎山隼人であるか何うかといふ時、主人證人に立つて呉れるかな」

「ヘイ、あの代物さへ見まして、夫に相違なければ、證人になつても宜しうムいます。又私でなくとも相川様も、證人のお一人で…」

「オ、大きにさうだ。で主人其印籠に金は幾ら貸したか」

「ヘイ十兩で、受出される時には利子が都合二十五兩付いて居りました」

「よしツ、休息中へ飛んだ邪魔を致した。何れ又他日參るぞ」

「コレはお構ひ申ませんでした。何うぞ一度御緩りとお話を……」

美濃屋を出た道十郎は思はず呟くのだつた。

「ハテ妙だぞ。崎山隼人は剣術の師範者……娘に讀書きの教授をさせて居つた位の者で……金藏破りの本人……イヤ誰か他の者の手に渡つたのだらう。だが金藏破りは武家姿……ヘテ判らんぞ」

道十郎は歩きながら呟き續けた。

「オ、さうだ。先づ崎山隼人の何者であるか……身許調べが肝要…迂闊に引揚げて了つて、身許も知らぬのかと奉行から小言が出てはならん……フーム不可思議な事件だな」

いつか足は日本橋に向ひ、もう横山町の崎山の道場近くまで來て

八月十五日　舊六月廿四日　火曜　癸丑　大安　執　觜宿

- ●一白の人　奮闘力を殺がれ再起容易ならざる不良の日　辛さ辛さ癸が吉
- ●二黒の人　陰欝なる氣分に驅はれ氣力振はざる不安日　丙さ丁さ寅が吉
- ●三碧の人　善惡一方に偏らんとする日勢に任せぬが吉　丙さ壬さ癸が吉
- ●四綠の人　才人才に倒るゝの兆あり分限に安ずべき日　辰さ丙さ壬が吉
- ●五黄の人　去就決せずして機を失ふ思立てば準備に吉　丙さ丁さ丑が吉
- ●六白の人　徐に達成の域に入り込むべき日耐忍が專一　癸さ丑さ寅が吉
- ●七赤の人　勇敢に目的に向ひ直進すれば希望意の如し　乙さ癸さ丑が吉
- ●八白の人　大事を企てず小成に安んずべき日病難注意　丁さ丑さ寅　吉
- ●九紫の人　氣運頗る佳良にて怠らざれ功は空しからず　丙さ未が吉

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

新京日日新聞社 發行人 編輯人 印刷人

無任所問題おジャン

暫く兩黨の形勢を靜觀して 問題の好轉を待つ

無任所問題に對する政府の態度

〔東京十四日發國通〕無任所大臣問題に關して鳩山文相は政策協定を前提としたいと稱してゐるが、齋藤首相は文相の進言は入閣を前提としたと取り兩者の間に行違ひがあつた爲頓挫した形となつたが齋藤首相は一昨日午後五時堀切翰長と電話で打合せを行つた結果、問題が停頓した以上政府としては如何ともしがたい、然し全然希望を捨てた譯でなく暫く兩黨の推移を靜觀して問題の好轉を待つと云ふことになつた、而して政府は今後時機の熟するを待つて政策協定問題と平行的に無任所問題を實現せんとの方針のやうだが政策協定問題では民政黨を始め閣內でも異論があるので事態の推移によつては鳩山文相は政府と政友會の間にあつて苦境に立つとみられてゐる

問題行惱みで 文相、首相引込つかず

〔東京十四日發國通〕入閣問題の停頓延引は政策協定第一主義と入閣第一主義との行き違ひだが、政友會は政策協定一點張り、民政黨は政策協定を喜ばず、高橋藏相も無條件入閣を

『主張』して居る現狀から見て齋藤首相が此等の情勢を無視して政友會に政策協定を持掛けるのは極めて困難な事情にあり政友會としては政策協定が出來なければ入しないと云ふので、かくて問題は立消えとなる外はないが、それでは齋藤首相に此の問題を持ち掛けた鳩山文相の責任問題起り惹いては急轉直下政友會の對現內閣態度一轉し政局に一重大な結果を招來するの虞無しとせず、鳩山文相も此の儘事態を有耶無耶には出來ないし、齋藤首相としても何等かの打開策を講ぜねばならず

『今後』は總ゆる打開策が講ぜられるべく取敢へず明年度豫算大綱だけでも政策協定をしようと出ぬとも測られない

政策の協定なく 無任所入閣は意義がない

文相から政友幹部會に報告

〔東京十三日發國通〕政友會では十三日午後九時半より鈴木總裁邸に鈴木總裁をはじめ鳩山文相、島田總務、山口幹事長等參集し、先づ鳩山文相より十日首相と會見し政策協定を提議した顚末につき

自分は五・一五事件の發生當時に比して人心の不安が減退してゐないと思ふ、此際政黨も政府もはつきりした大きな政策を實行しなくてはいけない、政友會では先日大體の政策を決定してゐる以上は來年度豫算に計上せしむるといふ風でなければ政府と政友會の間も圓

し政府に於て政策協定の意志あるに於ては堂々と政策協定に應じ協定成立の上は非常時局切拔けのため擧國一致齋藤內閣を支援し無任所大臣の如きは政策協定成立後考慮すべきものであるといふことに方針決定し午後十一時半散會した

第二回全滿司法官會議 十五日より開く

かくて治法の撤廢へ

治外法權撤廢を前提とし司法制度の確立を期する第二回全滿司法官會議は愈々本十五日より四日間司法部會議室で開催される事に決定したが今回の會議には全滿の高等法院長高等檢察廳長等出席し司法部提案議題たる

一、少年教化に關する件
二、司法官養成に關する件
三、免囚保護に關する件

其他法權撤廢の前提となるべき事項を協議するもので其の結果は大いに期待されてゐる

新縣制 近く實施

現行の縣官制、縣制に依る行政上の不備不合理を改善するため過般來新縣制同官制の制定準備を進めつつあつた民政部に於ては最近大體の成案を得、遠からず實施の運びとなつたが更にこれが實施について一層の完全を期するため現在各縣に於て行はれつつある制度に關し近く新縣制施行を目的としての準備調査を進める筈

滿に行くまいといふ考へで自分は豫算編成前歩くとも一九三六年以後を目指しての國策を樹立して置くといふ必要を認めて首相にその話をした、政友會總裁の裁斷も政策本位で行くといふことになつてゐるのだから如何なる政策を實行し得るかについては齋藤首相と鈴木總裁との間に協議し總裁は幹部に之を報告、協議して政友會の態度を決定し首相に報告し首相は之を閣僚に諮つて政策を協定すべきである、無任所大臣の如きは政策の協定なくして何等の意義をもなさないものだから政府、政友會に政策の協定が出來るまでは鈴木總裁に對し無任所大臣入閣についての發言はしてもらひたくないと總理に進言して置いたのである自分は政策協定なしに無任所大臣に入ることは意味をなさない、入らんといふことも理由がないかも知れぬが入るといふことも理由がないと信じて居た爲齋藤首相は右の如き提言を全部容れたと自分は信じ、首相は來週早々鈴木總裁と會見するものと信じてゐる

旨を詳細に報告し政友會今後の方針について協議したるに鈴木總裁をはじめ鳩山文相の政策協定に關する提言を諒解

鳩山文相提言の 對政友政策協定對策

〔東京十四日發國通〕十三日の政友會首腦會議では政府が政友會との間に政策協定を申し出でた場合を考慮し協定に應ずべき政策に就いても鳩山文相が齋藤首相に提言してゐる大綱に就いては大体異存無いものと言ふことに決定した模樣だが鳩山文相の提言してゐる政策の綱領は左の如きものと觀られてゐる

一、世界經濟會議決裂に伴ふ產業政策の確立、即ち輸入防遏輸出獎勵策の徹底
一、一九三六年ロンドン條約の改訂期を目標とする國防計畫の確立
一、日滿共存の根本方針に立脚し滿洲國開發の爲の財政的援助經濟の積極的援助
一、官紀軍紀の肅正
一、資本主義經濟組織の是正
一、歲入增收計畫による財政計畫の確立

河本理事、伍堂 製鋼社長歸滿

〔大連十四日發國通〕故武藤元帥の葬儀に滿鐵代表として參列した河本理事は伍堂昭和製鋼所社長と同道十四日うらる丸で歸滿した

第三十九 國務院會議

第三十九次國務院會議は十四日午前十時より開會興安警察局官制修正の件を可決した、右は參議府會議の諮詢を經て公布さるる筈であるが今回の修正は興安西分省設置に伴ひ開魯警察局官制中若干の修正で、從來達爾罕王府(興安南分省)札蘭屯、(興安東分省)海拉爾(興安北分省)にそれぞれ警察局が設置されてきたが最近に西分省の編入されたので他の分省同樣警察局を設置することになつたものである

小山中佐 十六日朝出發

新京憲兵隊長から福岡憲兵隊長に榮轉の小山中佐は十六日午前九時發列車で出發赴任の途に上る

新京憲兵隊長 更任挨拶

前新京憲兵隊長小山中佐は新任同隊長馬場龜格中佐と十四日各方面を更任挨拶に歷訪した

ケンタツキー州 大學教授ク博士 近く來京

米國ケンタツキー州立大學歷史學教授哲學博士ポール・エイチ・クライド氏(四五)は今回休暇を利し日本經由滿洲視察の途に上り目下京城に滯在中で十五日同地發十八、九日頃入京する豫定であるが、同氏は米國における著名な親日家の一人で事變以後滿洲に於ける日本軍の行動を擁護し、「滿洲における世界の競爭」と題する著書を發刊し米國の反日的輿論を反駁したこともある

日滿實業懇談會 內地側出席者着連

結城興銀總裁以下七十餘名

〔大連十四日發國通〕十五日より大連に於て開催される日滿實業懇談會に出席する內地各商工會議所關係者、興銀總裁結城豐太郎氏、大阪市長關氏をはじめ濱松、鹿兒島、小倉金澤、長崎、函館、青森、八王子、姬路、長岡、博多、高松、神戶、岡山、名古屋、大津、仙臺、下關、大分、舞鶴大阪、東京等の各商工會議所會頭、副會頭、理事等七十一名は十四日午前八時大連入港のうらる丸で來連したので、小川大連市長代理岡野助役、八田滿鐵副總裁、杉本秘書役其他大連經濟界代表者多數港外まで出迎へたが、結城興銀總裁は船中左の如く語る

今回の日滿實業懇談會に內鮮滿から斯くも多數の經濟界代表者が一堂に集まるといふことは取も直さず內鮮實業家が如何に滿洲に多大の關心を持つてゐるかと云ふことを異實するものである、從來關東軍なり滿洲國の方針が明白にされ內地側も之に順應し得るものとして期待してゐる

業建設方針が內地には誤まり傳へられ之が爲內地資本家も滿洲投資を躊躇してゐたが今度の懇談會で總て誤解は一掃され滿洲投資熱の勃興さるると信ずる、日滿經濟ブロツクは着々實現に進みつつあるが日滿兩國は長短相補ひ相互依存を目標として兩國民衆の利益を圖らねばならぬ

政策協定で 文相、藏相に諒解を求めるか

〔東京十四日發國通〕政府首腦部は無任所問題につき時期尚早と決定したが十二日朝齋藤首相、永井拓相の會見の結果、若槻總裁が入閣反對意見なのも判明したので政府としては無任所入閣、擧國一致の實を擧げるに必要だとの根本方針は變化ないが持久的に解決を圖る事となり、齋藤首相は十四日鳩山文相、山本內相、と會見して諒解を求める豫定だ、殘る問題は政友提言の政策協定問題だが政府がこれに同意せねば無任所問題は全々解消の外はないが鳩山文相との會見で齋藤首相が若し政策協定してよい樣な態度を示せば鳩山文相は高橋藏相を訪問協定の眞意を說明して諒解を求める模樣だから十四日の動きは注目された

在滿朝鮮同胞の重要性 (一)

朝鮮總督府事務官　堂本貞一

滿洲にをりまする朝鮮同胞に關する問題の重要性が一般に認識せられまして、これに善處する爲に各方面から理解あり、同情ある御協力を受けてをりますることは、誠に欣快の至りであり、心から感謝に堪えない所であります

この機會に於きまして、我が大日本帝國の國是と申しますか、國本と申しますか、言葉は孰れと致しましても、我が國の理想とする所から考へまして、滿洲にをりまする朝鮮同胞問題の重要性を、もう一度改めて省察し、敢て私の考へを申上げて見たいと思ふのであります

×

我が帝國の理想は如何なるものであらうか、これを一口に申して見ますれば、皇道即ちすめらみくにの道を四海に宣布する、これが我が國の理想であると思ふのであります、皇道とは何であるかと申しますと、それは高天原(たかまがはら)の理想である、即ち我が建國の精神が皇道であると私は思ふのであります、我が建國の大精神は、これを要約して申しまするならば、一點の曇りなき公(おゝやけ)の心に歸すると思ふのでありますであります

でありまするからして、畏くも皇祖皇宗、即ち君主は、至公無私の大御心を以て、民を治め給ふ、即ちしろしめし給ふのであります、又人民、即ち臣は、忘私奉公の誠の心を捧げて忠を致すのでありまます、そこで忠孝一本の大義茲に根ざし、國體の精華も茲に淵源してをるのであります

斯樣に致しまして、外に對しましては公明正大、野心なく非望ない所の、眞個の人類愛の大精神を以て、共存共榮を圖つて參る、これが帝國の對外政策の動かない所の大方針であり、理想とする所であります

この見地から致しまして、我が國の朝鮮を併合したことを考へまするに、朝鮮併合の意義は、高天原の理想を實現致しまする所の國土が、その昔同種同根であつたと信じてをりまする民族の住地である朝鮮にまで擴充されたものであると考へるのであります

このことは、帝國が朝鮮を併合致しまする迄に執つて參りました所の態度を回顧して御覽を願ひますれば、自ら明になることと思ふのでありまず、古い昔からの關係は姑く措きまして、明治初年以來帝國は朝鮮に對しまして、兄弟に對するやうな心を持つて臨んだのであります、即ち專ら扶掖の方針を採りまして、外國と通商修交して、ミ國を開き、近代文化の光に浴して進んで行くやうに導いたのであります

×

淸國が朝鮮を窺ひ、朝鮮の獨立を脅すといふ狀態になりまする迄、終始我が國は扶掖の方針を捨てなかつたのであります、さうして朝鮮を一人前の立派な國に育てゝ行くことを以て精神として參つたのであります、茲に淸國が朝鮮に對して非常なる野心を懷き、その獨立を脅すに及びまして帝國は敢然として起つて、淸國と戰ひ、朝鮮の獨立を支持したのであります、淸國の力を排ひましたけれども、更に續いてロシアが朝鮮を窺ひまするに及びまして、再び起つてロシアの力を拂ひのけて以來、朝鮮の內政は積弊の結果なかなか恢復の望が立たないので、保護の政策を執つたのであります

大阪の製造業者は 滿洲に非常な關心を持つ

關大阪市長語る

〔大連十四日發國通〕日滿經濟懇談會出席のため來連した關大阪市長語る

大阪の對滿貿易は最近非常な膨脹を來し大阪の製造業者は滿洲に非常な注意を拂ふに至つた、今度の懇談會では滿洲經濟建設に關する

小磯參謀長

日滿實業懇談會に出席

小磯參謀長は十四日國際運輸獻納の兵器命名式に臨みい後日滿實業懇談會に出席して同十六日午後七時五十分來京の筈である

小磯參謀長 車中談

〔大連十四日發國通〕國際運輸會社より獻納した防空兵器命名式に陸軍大臣代理として又十五日より大連に開催の日滿實業懇談會に出席の小磯關東軍參謀長は十四日午前八時着列車で着連したが金州まで出迎へた記者に語る

十四日の命名式、十五日の實業懇談會に出席して歸京する菱刈新軍司令官も二十日大連着赴任されるが新司令官が着任されて附屬地返還や治外法權撤廢問題等が早急に解決するとは思はれぬ、李守信軍が多倫を占領したのは事實で同軍は親日滿軍で相當訓練された優秀部隊だ、支那の動きも最近大分變つて來たやうで北支に於て特に其感を深くする、北支が親日的傾向となつたと云ふことは蔣介石自身が親日的となつたと云へる譯で滿洲國の堅實な發展振をみては斯くならざるを得ないだらう、日支親善から進んで亞細亞民族の團結迄行かなくてはならぬベルギー、フランス等の各國体からも滿洲の統治に就て種々照會して來て居るし最近視察に來るものも二、三ある筈だ 日本の資本家も積極的にやらねばと出し拔かれるかも知れぬ大都市の防空に就ては軍として種々計畫もあるが一般民衆も相當自覺せねば駄目だ、此意味で今回の國際運輸會社の防空兵器獻納は非常に結構なことで軍としては斯る企てが續出することを希望する

國際運輸 獻納の 防空兵器獻納式

〔大連十四日發國通〕國際運輸獻納の防空兵器各種の獻納式は滿洲博覽會國防デーの十四日午前十時より下藤小學校に於て陸軍大臣代理小磯關東軍參謀長列席の下に擧行された月島國際運輸事務の經過報告目錄贈呈後小磯參謀長より承認書を手交獻納兵器の命名を終つて直ちに防空演習に移り物凄いまでに威力を發揮して觀衆の手に汗を握らせた

落札工事

十四日
▲鐵嶺韓構內北一番線貨物道路新設工事
落札 三百廿三圓 權太組
四百七十五圓 田中組

天氣と氣溫

けふの天氣西の風晴十四日の氣溫、最高二十八度二最低十四度三

特別市居住者には一樣に戸別割、雜種割を課稅
內外人の別なく來年度から稅率は附屬地同樣

新京特別市公署に於ては市財政の目立を目標に財政計畫を樹立、新規財源として來年度より戸別割並びに雜種割の徵稅を斷行すべく特別市制施行規則の起草を完了し目下民政部に認可申請中であるが課稅率は大体附屬地同樣とし特別市居住者は內外人の別なく課稅せらるるもので徵稅高は三十萬圓に上る見込みである

馬のお尻に
けふから袋をつける
これで街も糞臭から免れやう

新京地方事務所衞生係、消防隊並新京署衞生當局に於ては『最近』著しく其の數を增しつゝある客馬車、荷馬車等の脫糞で市中は糞臭に覆はれ非常に非衞生的であると共に又首都としての市街美を損する事の甚大さに鑑みこれが驅除策として豫ねぐ馬糞袋の取付を考究し實施すべく現品製作中であつたが此程凡そ完了したのでいよ／＼十五日から消防隊員、新京署員協力の下に街頭に出で一日約二百個の見込で通行馬車に實費（九十五錢）で分與し取付けさせる事となり遲く共今月中には『全部』の取付を終る豫定で今後は馬糞の新京も糞臭から開放されるわけである

所有財寶も烏有に歸して個人的には勿論國家のためにも非常な損失を來すのであります

海拉爾に
畜產飼育場設置

〔新京十四日發國通〕蒙古牧畜の發達改善を目的として大同二年度豫算を以て海拉爾に設置することとなつてゐた畜產改良の基本施設は豫算の不充分なる事、將來海拉爾東方牧畜の好適地に大規模の畜產飼育場設置計畫の出現を見ることとなつたのでこれが開設は一時延期と見られてゐる

「禮敎事業概況」
發刊さる

文敎部禮敎司では豫て禮敎並に宗敎に關する諸事業の統計並に文獻を蒐集中であつたが今回之を編纂して「禮敎事業概況」と云ふ小冊子を刊行した、右冊子は禮敎諸事業（敎育並に敎育施設、映畫敎育体育童子團）宗敎（滿洲國の宗敎、文廟祭祀古跡、古物、名勝、天然記念物保存）等を網羅した極めて詳細なもので此種の參考書皆無の今日最も有益なものと好評を博してゐる

龍江縣中川參事官
匪賊のため射殺さる

〔チチハル十四日發國通〕龍江縣參事官中川勝氏は政治工作の爲フラルヂに出張一昨十三日午後フラルヂ、チチハル間の連絡船にて歸齊の途中午後五時過西哈拉屯（チチハルを去る西方五哩）にて右連絡船は匪賊十五名に襲擊され亂射を受けた結果中川參事官は頭部貫通銃創を受け同行の滿人通譯一名も腹部貫通銃創にて即死した、右急報により直ちに昂々溪の守備隊出動し匪賊を搜査中である

曩日の日之出町の大火の慘狀は未だ私達の記憶に新らしいところであります私共は此の斷水時を顧慮して先づ不斷から火氣に注意し各戸毎に防火用水又は消火器の設備をして火災の禍を未然に防ぎませう又萬一の場合のため一滴の水も節約しませう

昭和八年八月十四日　新京警察署

新京地方事務所

遺骨着發

十五日午後三時二十五分着列車で哈爾賓から故憲兵伍長栗元義明氏の遺骨到着、曙町經王寺に納め一夜供養を行ひ先に保管中の軍屬松本榮氏の遺骨と共に十六日午前九時五十分發列車で南送される

全滿庭球選手權大會
九月三日大連で

全滿庭球（軟球）選手權大會は滿洲体育協會主催の下に左記の通り開催されることとなつた

一、日時　九月三日
一、場所　大連滿鐵コート
一、參加申込〆切　八月二十五日限
一、參加料一組二圓、申込と同時に納附の事
一、申込所　滿鐵學務科受付　滿洲体育協會

察哈爾主席は宋哲元
馮は泰山に蟄居
宋、馮の會見で最後的解決

〔北平十四日發國通〕馮玉祥は十三日張家口に於て宋哲元と會見協議の結果、紛糾を重ねた察哈爾問題も遂に左の如く最後的解決に到着した

一、馮玉祥軍四萬人の處置は宋哲元、蔣伯誠に一任された、尙吉鴻昌のみは相當强硬な態度を持して居るが之も結局宋哲元軍に收編さるるものと觀られて居る
二、省政府は首席を宋哲元とし、民政廳長秦德純、財政廳長過之翰、敎育廳長高惜冰、建設廳長張維藩、とす
三、馮玉祥は下野して察哈爾を去り山東省泰山に赴く

水上選手權大會
新記錄續出

〔東京十四日發國通〕十三日の全日本水上選手權大會第二日は午後六時より開始されたが二百米自由型競泳準決勝で日大の遊佐二分十三秒四で日本新記錄を作り、同時に長水路プール世界最高記錄を作つた、千五百米決勝では北村は十九分八秒で日本新記錄、牧野二着で十九分二十二秒八、セントポールの本田三着で十九分三十秒六、北村の記錄は一九二七年アルチボルグの十九分七秒一を惜しくも破れなかつたが千米のラップタイム北村の十二分四十二秒六、牧野の四十六秒は共に世界新記錄である

三井物產社員
魚釣中匪賊に慘殺さる

〔ハルビン十四日發國通〕當地三井物產社員山口錠祐氏（三四）同氏夫人しでの（二七）は十三日午後五時頃松花江對岸十字島附近で魚釣り中突然五人組の匪賊に襲はれ、山口氏は右大腿部に貫通銃創を負ひ慘殺されたが、夫人は賊の油斷を見すまし河中に身を投じて救を求め通りかかりの一露人に救助され、危險を免かれた、急報に接した日滿官憲は直ちに出動、目下賊の搜査に當つてゐる

▲ミス東洋のウタ子大膽にも先夜彼氏とホールでいとも心地よげに○○とを長時間に亘り然も連續的にやつて居たさうだ、久方振の熱唇の接觸をさぞかし滿足した事だらうさおか燒連の口はうるさい▲このS君Y談は到つて好きらしく目尻を下げ目を細めて熱心に聽取してゐる▲三笠のハルミ近頃馬鹿に朗らかだと思つたら近々○○の彼氏と結婚するさうだ、試みに何事でもよいから質問して御覽なさい必ず彼氏に相談して見るからすと得意の鼻をピク／＼させる

首都に相應しい
メッセンジャーボーイ生る
市內を四區に分つ

新京大和通三三川合三郎氏はのび行く大滿洲國首都に最もふさはしいメッセンヂャーボーイを作ることになり十四日新京署保安係に許可願を申請した、同氏の『計畫』は市內を四區に別け第一區を十錢、第二區を二十錢第三區三十錢、第四區（南嶺）四十錢雨天は一區以外は半額の割增を請求し夜間の場合は各區とも半額を請求し一分迄は待時間は無料、以上十分ごとに五錢を申受けることになつてゐる、同ボーイは日本人少年に青服を着せ市內を自轉車で廻ることにし總ての責任は新京メッセンヂャーの方から引受けることになつてゐる『目下』同署保安係では許可願に對し審議中である

萬人待望のうちに今夜天勝公演
長春座の盛況思ひやらる

すばらしい待望を受けてゐる松旭齋宗家天勝孃は今朝六時二十分着列車で『一門』花の如き娘子軍その他六十餘名を率ひて首都入りをするが、暫時休憩の上華々しい町廻りをして又挨拶廻りをやつて、同日午後五時から長春座で開演する、魔奇術はたとへ言葉が通じなくともその所作が觀られるのであるだけに滿洲國人も露人もその洗練された世界的な演技を見やうと期待してゐるから前人氣の旺盛な事推して知るべしである、松竹派天勝があり、松旭齋天華があり、やゝともすると混同され勝ちであるが、今度來るのは全くの宗家の天勝であり、その齎すところは『悉く』三十三年度新作の封切りと稱せられ充分に觀客を滿足せしむることであらう、殊にこの天勝の演技は親子兄弟打揃つて見物しても決して顏を赧らめるやうな野卑なものをやらぬといふことが定評となつてゐるので一般家庭向きとして非常な歡迎を受け夥しい數の團體的觀覽申込みが殺到してゐるさうであるプログラムは既報の通りで最後に上演する『魔術』と水藝應用で全座美少女が魚族に扮して天勝を中心に夢幻的な新舞踊浦島と龍宮を見せるその浦島に扮した天勝孃である

チブス豫防注射を必ず受けませう
けふは淸潔デー

今十五日は新京の第三回淸潔デーであり、今年はこれをもつて淸潔デーの打切りとする『最後』のもので衞生當局は全市民の協力一致その徹底を期したいと希望してゐる、今日は消防隊の自動車で宣傳ビラを撒布する外新京署は非番警官の召集を行つて全市に亘り戸別に調査を行ふこととなつてゐるから不行屆で注意を受けるやうな不名譽なことの無いやうに努むべきだ、一方各種傳染病は却々侮り難き『狀況』にあつて、殊に例年九月十月頃に頭を擡げるチブスパラチブスが今年は早く七月中から猖獗し四月以來八月十四日迄の患者六十五名を算ししかも極めて惡性で死亡率高くチブス十一名パラチブス一名の死者を出してゐるくらひで寒心に耐へぬものがあるこの對策として當局は來る十六日から二十五日迄の間毎日午前九時から正午まで消防隊內でチブスの豫防注射を行ふこととなつた、先にチブス豫防錠を全市に頒つたのが約五千人分でこれを『服用』した者は注射の必要は無いが他は自他のため進んで注射を受けられたいとのことで尙この豫防注射の反應をおそれる向もあるが、今度の注射液は滿鐵衞生研究所の鑑査濟みで些の反應も來さないワクチンであるから安心して可なりであると又全部の接客業者には十六日から來月六日までに亘り豫防注射採便檢便等、徹底的にチブス撲滅を『行ふ』に決してゐると

有難からぬ
南廣場苦力の密集
新京署で嚴重取締る

最近電話局前南廣場一帶に夥しい苦力が集合しこれ等苦力相手の露店と共に附近は連日有難からぬ賑ひを呈して居るが衞生觀念にとぼしい彼等は所嫌はず不還麗に放尿し或は食物の食かけを放棄する爲言語に絶する惡臭は附近に滿ちて道行く人々は皆一樣に鼻口を覆ひ時節柄甚だ危險な狀態にあるので新京署保安係並に衞生當局では今後絶体に該附近には集合させぬ樣嚴重に取締る事となり直に十五日より實施する筈である

滿人青年
列車飛降り

十二日午前九時三十分新京午前九時發第十列車が大屯驛本家前を通過の際列車中央の三等車より一滿人が飛び降りホームに轉倒約二十五メートルホームを滑走し、一時意識不明兩手に各二ケ所、右足に一ケの擦過傷を受けたが何れも輕く全治十日間の見込である、同人は大屯に用事を思ひ出し飛降りたと稱してゐる

滿鐵新入社員の新京見學

本年度滿鐵新入社員約二百名は四班に分れ過般來全滿各主要地を見學中であるが第一班は十四日ハルビンより午後三時二十五分來京、直ちに南嶺、寬城子の戰跡視察、本十五日滿洲國政府各機關並に軍司令部、大使館その他を見學の上同日午後零時四十分南行の筈である尙ほ二班、三班、四班は十五、六、七日と逐次來京、第一班と同じく新京を見學する

火事季節來！
豫防につとめませう

火事の豫防について新京警察署並に滿鐵地方事務所では火災防止策として次のやうな火災豫防の宣傳文を全市各戸に配付し一般市民に火災防止の觀念を植つけることになつたなほ一般公衆の集合場所劇場並に旅館下宿屋等へは特に新京署から係員が行き具体的設備に關する注意をあたへた

火災豫防に就て

我等が新京の發展は人口の急激な增加と異常なる土木建築工事の膨脹とに伴ひ頓に上水の缺乏を來しましたので鋭意之が擴張工事に努力中で十一日の工事竣工までは斷水の餘儀なき狀態にあります夏は比較的に火氣を取扱ふことが少ないために火事の起ることは稀でありますが夫れだけに私共の心には油斷と隙とがあるのであります若し不幸にして斷水の際出火したなら連日の酷暑のため乾燥し切つて居るので火足も早く忽ち延燒して

嶮路百里
樺甸縣の資源を探る（四）

〔樺甸〕二十四日午前四時一行愈々樺樹林子を出發、又復天候が思はしくない、歸家の一行二名を加へてこれから夾皮溝の金鑛に向ふのだ、どうもいけないと思つてゐるうちに雨になつて了つた、又しても一同濡れ鼠だ正午過ぎ二道展子に到着したがこゝで止つて了つては明日の行程に差し支へる、先へ先へ進んで行くのだが道は再び石だらけの嶮路、崖を通過する時なぞ全くヒヤッとさせられる、が兎に角二時頃漸く荒溝に到着、民家に宿を見つけて宿泊したのだが日本家屋にして約三疊の部屋に九人づつ寢ろといふのだ、一行さしみになつて寢たのも恐らくこれが初めてだらう、此邊の自衞團は逃亡してしまつたさうだが夕方頃からボツボツ挨拶などにやつて來るところを見ると歸つて來たらしい、濡れた儘眠る、身體も冷え切つて全く生き心地すら覺束ないそれでも十二時頃にはあつちこつちから馬の樣ないびきが聞えはじめた、二十五日矢張り空具合は潤みがつてゐる、帽兒山の森林を見に行くといふのだが希望者だけになつて了つた、横着をきめ込んで一日晝寢をして了ふ一行が歸つて來た頃にはまたひどい降りでみんな山中でさんざんな目に會つたさうだ、帽兒山の森林も奧まで行けなかつたとの事、明日は一行渡河をしなければならないといふのだが雨のため增水してゐるのでどんなものかと徒渉はもとより困難だが、そうかと云つて減水を待つては幾日待たされるか分らない、明日はどうにかして渡らなければならない、二十六日それでは橋をかけろと云ふので兵隊さんが燒け力から橋を作り始めた材料も道具もないので夕方までかゝつて了つた、さに角出來上つた、二枚づつ枕木に打ちつけた板を約十數個綱で繋ぎ合せたもので、それではいざ渡らうと云ふ時になると文字通り命の綱が切れて汗の結晶は流されて了つた、一同全く口惜し淚に地團太踏んだが、どうしやうもない食糧と彈藥があるのでさう簡單に身動きは出來ないのだ、口惜しいけれど水が減るまで待つ事にする、二十七日、河の水は一向に減りさうもないが他の渡河點に淺い所があると云ふ、一行腹を決めて徒渉してはどうかと云ふ事になり午前四時頃から徒渉を開始した流れが早い上に比較的淺いと云つても馬の腹までは充分ある、幾度か危く流されさうになつたが果斷的に渡河を完了した、勇氣づいて再び行軍を開始したが、道は一番の嶮路その上空は晴れずに朝の渡河で腰から下はぐしよ濡れだ、それでも猴領を越えたが色洛河で亦渡河だ、馱馬の荷物は全部取り外して兵隊さんが擔いで渡るのだが、この寒さだらう、渡河に二時間を費して漸く午後四時王家油房に到着、一行は漸くあたゝかい飯にありついてゐると十二、三の男の子が風呂敷包を屆けて來てくれた、よく訊いて見ると昨夜宿泊した荒溝から十里の道を徒歩で追ひかけたのだといふ、風呂敷包の中には兵隊さんの軍隊手帳と金がはいつてゐる男の子は王安球（一三）といふ、金を與へ暖い飯を與へて一晩宿に泊めてやる、二十八日愈々夾皮溝に出發したが行程十里、夾皮溝には一日滯在の豫定で荷物は全部宿に置いて行くことにする、どうせ戻つて來るからだ、又雨が降り出す、相變らずの嶮路だ、行軍はこの所一番の難行、道が石ばかりなのには全く閉口だ馬が足を滑らしては膝を折る、度々馬上のお客さんまで落馬しさうになる、未曾有の難行を冒して夾皮溝についた頃には日もとつぷり暮れ七時過ぎ、正味十五時間全く疲れ切つて了つた、早速焚火で濡れた着物を乾し冷えた體を暖める、考へてみるとよくやつて來たものだと感心し合ひ作ら携行の菊正宗の口を開けて乾杯だ、嶮難を踏破した喜びにお互の顏もいきいきと元氣付く

好成績を收め
滿洲國女子選手十七日凱旋

去る七月十九日新京を出發し美吉野で開催された日本女子オリンピック大會に出場大會終了後日本各地に轉戰し滿洲國女性の爲に氣を吐いた滿洲國バレーボール選手二十二名陸上競技選手九名は良好な成績を收めて長途の遠征を終へ代表者茂木善作氏、久保田監督に引率されて來る十七日新京着凱旋する事になつた

實戰の回顧（二）

步兵第〇〇團　坪島少佐

二　督戰

支那軍には督戰隊なるものがあります

此の督戰隊は實戰に於て最も勇敢に行動した者を以て編成せられて居りまして戰鬪に方つては第二線に控へ第一線の戰鬪を督勵するのであります

若し第一線が退却するが如き場合は直に射擊を加へ強制的に之を阻止するのであります

故に支那軍の第一線部隊は前方より日本軍の猛烈なる攻擊を受け若し退却すれば督戰隊の爲射殺せらるると言ふことになります從て已むを得ず最後迄陣地に踏み止まつて決死的抵抗を持續し或は一度退却するも督戰隊の爲後方に退り得ずして再び第一線に逆襲することになります又第一線部隊は前後よりの挾擊に耐え兼ねて遂に督戰隊と戰鬪を開始し友軍相い擊つの慘狀を呈したこともあります

今回の作戰間支那軍が非常に頑強なる抵抗を敢てした裏面に此の督戰隊の活動があることを見逃してはならないのでありまして支那軍を攻擊する場合に於ては其第一線と共に督戰隊を併せ殲滅するの着意を緊要とするのであります

私の大隊は隨分激しい戰鬪に度々參加致しました、殊に長山峪、古北口、新開嶺の戰鬪に於ては戰況激烈を極め死傷續出して悲壯な光景を呈したことが屢々ありました

此の如く多數の親愛なる部下が倒れ或は傷く時指揮官の精神は異常の刺戟を受くるものであります

而して其刺戟の程度は平素より中隊家庭の嚴父であり、慈母であり又最先頭にありて此の悽慘なる狀態を直接體驗しつつある中隊長以下の幹部に於て最も深刻であるのは實に當然であります、然るに今回の作戰如何に激烈悲慘なる戰況に於ても中隊長は常に「大隊長殿やりませう」「大隊長殿突込ませう」と申し述べました「マア待て」「その時機は俺に委せよ」と手綱を引くのは大隊長でありました

即ち第一線中隊は大隊長が手綱を緩めさえすれば直に騎虎の勢を以て猛進するのでありまして第一線中隊長が大隊長を督戰し大隊長は留め男の役を務めたのであります

これは何も私の大隊に限つたことでは無く又中隊と大隊との間に限つたことでもなく皇軍の意氣は實に此の如きものであり又斯くあらねばならぬものと信ずるのであります

戰場の波瀾は千變萬化であります、一潮十里に進展することもあれば又戰況停頓することもあります、然しながら如何なる場合に於ても第一線中隊長は常に全智全能を發揮し中隊の全滅を賭して戰鬪に從事して居たのでありますからそれ以上無意味な督戰の餘地は決して有り得なかつたのであります、ところが私の大隊本部では支那酒を若干携行しました中隊長は此の支那酒が欲しくなると傳令に「大隊の督戰隊をもらつて來い」と言つて居りました、私は皇軍の此の督戰振りと支那軍の督戰隊とを比較考察する時無限の感興と多大の教訓とを感得するのであります

三、新式裝備

今次の作戰に於ては支那軍は其飛行機及戰車を戰場に使用しなかつた樣でありますが日本軍は相當多數の飛行機、戰車、自動車及優秀なる火砲を作戰に使用致しました

本作戰が恰も疾風の枯葉を捲くが如き勢を以て至短期間に有終の美を收めましたことは此等新銳兵器の活用宜しきを得たるに依る所大なるは今更喋々を要しないのであります

彼の川原挺進隊の疾風的突破作戰間敵地深く偵察に參りましたる友軍飛行機が悠然として自動車縱隊の上空に歸つて參りまして大圓形を描きつつ降下し詳細に敵情地形を通報して呉れますこと又敵の堅壘を攻擊するに方りまして友軍飛行機が大擧銀翼を連ねて戰線に飛來し天地も崩るるが如き大爆擊を決行いたしますること如何に我等地上第一線部隊將兵の志氣を作興し又如何に敵軍に甚大なる精神的打擊を與ふものであるか

又戰車隊が自動車追擊縱隊の最先頭に突進して進路を開拓し或は敵の退却部隊に徹底的打擊を與へ或は敵陣內に突入して縱横無盡に擾亂し第一線步兵に突擊の動機を與ふること如何に新銳兵器の威力の偉大であるか

又此の如き新銳兵器を使用し得ざる支那軍が之が爲如何に苦境に呻吟しつつあつたかを私は實戰場裡に於て泌々之を體得したのであります、殊に全滿各地の獻納愛國飛行機及裝甲自動車の活躍振を目擊致しまして誠に感謝の念に堪え難きものがありました、時新銳兵器の整備、編成裝備の改善は實に重要でありまして將來戰に想到致しまして刻下の急務である樣に愚考致します

勿論第一線に立つ軍隊と致しましては如何に貧弱なる兵器裝備を以てしても凡ゆる戰術上の創意工夫を凝らしまして難局を打開するの覺悟を有して居りまするが私は彈雨を潜りましたる經驗より致しまして此の點に就き各位の深甚なる御考慮を煩はし度いと存ずるのであります

四平街から　金光烈の輩下幹部を捕ふ

秋山司法刑事の一隊は最近通遼縣城內に良民を裝ひ不逞鮮人等と交通連絡して居る一鮮人あるを探知捜査の步を進むる內彼れは朝鮮平安北道の生れで父兄と共に渡滿後不逞の徒と交り彼の東亞共產黨首領金光烈の部下となり神出鬼沒隨所に暴虐なる數々の犯行を重ねて居たものなること判明、慧眼なる我署刑事の爲め去る五日御用となり、取調一段落したので十一日一件書類は身柄と共に新京領事館に送致された

梨樹縣警察隊　匪首天元を殪す

十二日午前七時頃梨樹縣第四區九家子（四平街北方六十滿里懷德縣境）附近に匪首天元の率ゆる約三十の賊團出現の報に縣警察隊第二、六中隊は直ちに出動二時間に亙つて交戰之れを擊破四散せしめたが賊團の損害は頭目以下二名即死、負傷二名、長銃挺を遺棄して居た、討伐警察隊にも名譽の戰死者一名を出したと

鐵東市街近くに賊影

十一日午後七時三十分頃四平街鐵東滿洲側市街小東門東方約一滿里の高粱畑中に約十名の匪賊潜伏中なりとの急報を折柄鐵東市街巡察中であつた四平街憲兵分遣隊樋田伍長、片岡上等兵は時を移さず梨樹縣警察第二分局員及自衞團兵を指揮討伐に出動午後十一時三十分迄同市街四隣を限なく捜索したるも賊影を認めず空しく引上げたが萬一を慮り夜を徹して警戒に當つた

名譽の精勤證書授與式

四平街署では十二日午前八時より署長並署員多數列席の上精勤證書授與式を執行したが左記の諸警官十一名に對し巡查精勤證書授與された

竹下長美　保本豐
佐藤榮之助　田井村吉生
津田勳　村山一三
田邊東志男　古賀大
坂元雄一　垣內司
和田柳兵衞

バレーチーム赴奉

四平街滿鐵社員バレーチーム長井氏一行十名は十三日奉天國際グランドに於て擧行される全滿鐵社員バレー大會に出場の爲意氣軒昂十二日午後六時五十分發列車にて赴奉した

四平街の傳染病

（四平街支局）四平街區內に於ける四月以降の傳染病患者發生の狀態をみるに赤痢首位を占め四月一名、五月無、六月十六名、七月は實に四十二名の大發生で、八月は十二日迄に八名と云ふ數字を示して居る、尚ほ四月以降十二日迄の各種傳染病發生の總數をあげると猩紅熱二、ヂフテリア二、疱瘡七、パラチブス一、腸チブス五、赤痢六七、右の內現入院患者はヂフテリア一、腸チブス三、赤痢二〇である

第二回　コレラ豫防注射

當地に於けるコレラ豫防注射第二回施行の件は左記日程で行はれることとなつた

十七日　滿鐵クラブ
十八日　機關庫
十九日　共永大街派出所

警務指導官異動

昌圖、開原、梨樹各縣警務局指導官は從來二名づゝであつたが今回全員一名宛となりたる結果八月八日附を以て左記の如く異動があつた

開原縣指導官　懷德縣指導官　松戶寬
昌圖縣指導官　黑龍江省（縣不詳）指導官　五十嵐要次
梨樹縣指導官　安廣縣指導官　松井政太郎

地委有權者名簿　十八日から閲覽

四平街の地方委員會の委員改選期は來る十月一日であるが豫て地方事務所に於ては有權者名簿製作中の處此程完了したので來る十八日より向ふ五日間午前九時から午後四時迄の間同事務所內に於て市民の閲覽に供することになつた尚は有權者數は一、二二二名であると

海の外から

□南洋横斷の古汽船　米國船舶局では豫て既に廢船となつた國有汽船の航力調査表を作製中であつたが初回太西洋を定期航海して二十五日間の日程を要してゐた時代もの汽船があつた旨匿名發表を見た

□英國土木界の一進步　英國土木工業界の一進步とみなさる可ものに筒型セメント積上げ式の塀が出現した即ち徑一呎長さ一呎位の圓筒セメントを交互に積み上上が密着せしめて塀を築くのであるが乳白色のものは實に大理石の塀の如く美麗に見えると

□世界一の自動車油　目下產業統制に大童である伊太利では近く世界第一の自動車油を輸出し大いに產業國伊太利の名を宣揚することに決した

□聖都工市の模型　米國アラバマ州カルマン市に在る聖ベルナード大學內僧庵に起臥してゐる一僧侶は今から七年前聖都エルサレム全市の模型建造を思い立ち、以來齋戒沐浴專心研鑽の結果此の程に至り漸く努力の結晶が出來上つたので近く公表することとなつた、右は今から三千年前の有りの儘の姿を造り上げたもので當時の伽藍、建築物、階段、公園其の他一木一草に至る迄彷彿せしめる立派な藝術品であると

□犯罪人搜查に無電　紐育市警察本署では犯罪人搜查手段を益々敏活ならしめる爲、警察官搭乘の自動車又は自動自轉車に無線電信裝置を施し犯罪の大小に拘らず本署と緊密な連絡をとることとなつた

鮮魚小賣相場

品名	相場	品名	相場
活鯛	七二	氷鯛	二六
チヌ鯛	三五	アマ鯛	五二
小鯛	二三	カツオ	二〇
ニベ	一〇	ヒラス	二〇
スヽキ	一〇	アジ	一七
ヒラメ	一〇	ボラ	一二
コノシロ	一〇	タチ	八
ハゲ	一三	メバル	八
ムツ	一六	アコウ	三二
サヨリ	一五	赤エイ	八
タコ	四五	イセエビ	八六
車エビ	八四	コエビ	三〇
カニ	五	ハモ	二六
アナゴ	一二	シラオ	一三
アワビ	六六	カマボコ	一三
アユ	一三〇	舌	二〇
ウナギ	一二〇		

連載漫畫

廣告の御用は　電話三三〇〇番へ

黒船往來

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史　(畫) 布施長春

第百二十五回

人間爭奪(三)

左京たちを乘せた傳馬船が、ふたたび黒船の舷側に吸ひつけられるやうに寄り添ふた時分は、もう甲板は、しいんとして何ごともなかつたやうな顏をしてをつた。

傳馬船を、舷側へつけたが、黒船の胴體は、のつぺらぼうで足がかり一つない。

『こりや、藤太とやら、甲板へ上るには、どうするのぢや』

左京は、いきなり立つて藤太をうながした。

『へい、日中は、はし子をおろしておくが、夜分になると、そいつを引あげてしまひます』

けろりとした顏で、藤太は答へた。

『だから、どうして甲板へ上るのぢや』

『さア……』

左京は、舌打して、じいッと甲板を仰いでをつたが、やがて

『おう、さうだ』

と、うめくやうに獨りうなづくと、人手も借りず、いきなり傳馬船のともづなを解いた。見てゐると、その端に小柄をくゝりつけ、ねらひを定めて黒船の帆づなの末端目がけヒョッとなげつけた。

ともづなは、半圓を空に描いて飛んでゆき、ねらひたがはず帆づなの一本にとぐろをまいてまとりついた。

『ようし！藤太おまへも續けい』

たれ下つたともづなへ取すがり左京は猿のやうにする〳〵と登つてゆく。

それを見送つてゐた、青剃り藤太の胸中には、怪しく獵奇のほのふがもえ立つた。殊に、藤太おまへも續けい……と、いはれて見ると、江戸育ちの若者だ。どうでも尻込はできない。

彼は、左京が甲板へ上りきるのを見すますと、他の船頭たちを尻目にもかけず、同じくともづなへ取りすがり、する〳〵と登つて行つた。

いくたびか、おのれから求めて生死の境を出入してゐるおかげで、かうなると度胸も据わつてゐて、相手にはたのもしい。

左京は、人影一つない暗い甲板で、のぼつてくる勇敢な藤太を待ちうけてゐたが、

『おう、よく上つて來た。さア、すぐに與體のゐるところへ案内をしろ！』

『眞正面から、ぶつ突かつていきますかい』

藤太は、たのもしさうに足を踏んばつてみせた。

『相手は、與勝だ、逃げも隠れもしまい。堂々乘込んでいつて、一騎打ちをする』

勇氣凛々として、四邊を拂ふばかりだ。

『合點だ！』

藤太は先に立つて、後尾甲板の方へ歩いてゆく。

少しゆくと、どこからか、夜空に響く高い靴音がきこえた。

『いけねえ』

藤太は、さすがに立止まつた。

『往けい、怖れることはないぞ』

背後で左京は、張りのある聲で激勵した。

『へえ』

藤太は、し方なしに歩いた。

途たん、こんどは、だしぬけに横合の帆桁のかげから、ぬーつと藤太の面前へ顏を突き出したものがある。

紅毛碧眼のだんぶくろだ。

『……』

あつ！と叫ぶところを、僅かにこらへて、藤太はたぢ〳〵となつた。